

稲育苗箱専用 殺虫殺菌剤

# レシード+プラス<sup>®</sup> 箱粒剤

農林水産省登録：第24570号  
 有効成分：テトラニプロロール……1.5%  
 ジクロベンチアゾクス……2.0%  
 容 量：1kg入、3kg入、18kg入

殺虫剤分類 28  
 殺菌剤分類 P8

## ◎いもちに強い稲にする新成分「ディザルタ<sup>®</sup>」配合!

- ・2つの作用点で、いもちに強い稲にします。
- ・作用するスピードが速いので、より安定して稲をいもち病から守ります。
- ・長期間効果が持続するタイプのいもち病用成分です。
- ・FRACの分類上、「グループP8」に属する初めての化合物です。

## ◎播種前～移植当日まで、幅広いタイミングで使える!

- ・播種前(床土混和・覆土混和)、播種時(覆土前散布)から移植前まで。
- ・作業スケジュールに合わせたタイミングでお使いいただけます。

## ◎初期害虫、チョウ目害虫に加え、イナゴ類にも効く!

- ・新しい殺虫成分「テトラニプロロール」を配合しています。



\*一般名ジクロベンチアゾクス

## ■ 適用病害虫と使用方法

# 本剤及び、それぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数に制限を示す。

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	総使用回数 <sup>#</sup>	使用方法
稲 (箱育苗)	イネツトムシ イネドロオウムシ イネミズソウムシ ツマグロヨコバイ ニカメイチュウ フタオビコヤガ いもち病 白葉枯病 内類褐変病	育苗箱 (30×60×3cm) 使用土壌 約5ℓ 1箱当り50g	は種前	本剤……………1回	育苗箱の床土 又は 覆土に均一に混和する。
	は種時(覆土前) ～移植当日		テトラニプロロール剤……1回 ジクロベンチアゾクス剤……1回	育苗箱の苗の上から 均一に散布する。	
	移植3日前 ～移植当日				
	イナゴ類				

## ■ 効果・薬害等の注意

- 本剤を床土または覆土に混和処理する場合、処理後速やかに使用してください。また本剤を処理した床土または覆土を放置しないでください。
- 軟弱徒長苗、むれ苗、移植適期を過ぎた苗などには薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じやすいので、代かきは丁寧に、移植後田面が露出しないように注意してください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- いくさ栽培予定水田では使用しないでください。また、薬剤を処理した稲苗を移植した水田及び隣接した水田ではいくさを栽培しないでください。
- さく等の他作物に影響を及ぼす場合があるので、薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行ってください。また、土壌全面に不透水性無孔シートを敷くなど、薬剤処理後の灌水による土壌への浸透をさけてください。

## ■ 安全使用上の注意

- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2021年12月現在の登録内容に基づいています。



### 日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号  
 ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>  
 お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00~17:30 土日祝日除く)

RSP-GPR1A

# いもち病に効く、「ディザルタ<sup>®</sup>」配合!



いもち病から守る!  
ディザルタ<sup>®</sup>配合



# 今、おすすすめの箱粒剤はコレ!

稲育苗箱専用 殺虫殺菌剤

新登場

# レシード+プラス<sup>®</sup> 箱粒剤

\*一般名ジクロベンチアゾクス ディザルタ<sup>®</sup>、はクミアイ化学工業(株)の登録商標 レシードプラス<sup>®</sup>は日産化学(株)の登録商標

いもち病に強い! + 初期害虫を防ぐ! + チョウ目害虫を防ぐ! + イナゴ類を防ぐ! + は種前～移植当日で使える!

# いもち病に、より強く!

話題の新成分「ディザルタ\*」を配合した、  
おすすめの箱処理剤『レシードプラス』。

次世代のいもち病防除成分「ディザルタ」を新配合。

稲体内の2つの作用点に働きかけることにより、

稲作の大敵・いもち病に対する強力な抵抗力がすばやく発動。

長く効く、抵抗性誘導型の新しい水稲用箱処理剤が登場しました。

さらに、イネミズゾウムシ・イネドロオウムシやチョウ目害虫、

そしてイナゴ類まで、幅広い種類の害虫も同時に防げます。

\*一般名ジクロベンチアゾクス



稲育苗箱専用 殺虫殺菌剤

# レシードプラス® 箱粒剤

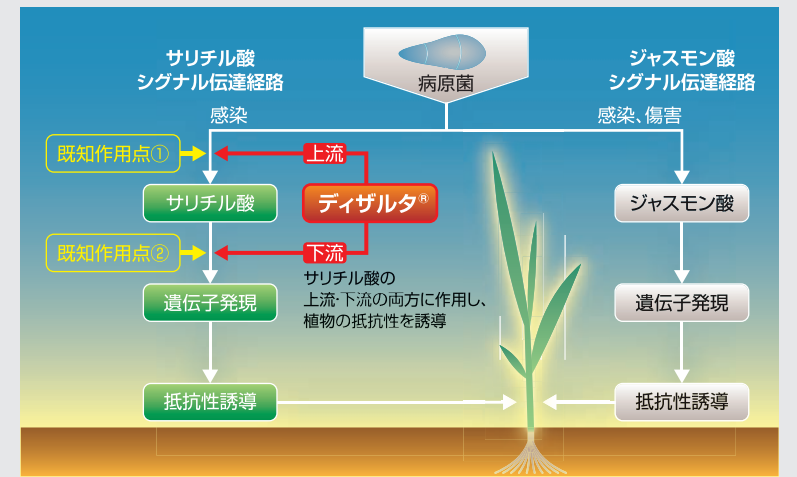
## いもち病により強い「稲」にする、新規いもち病防除成分「ディザルタ®」。

### 2か所に作用することで、よりいもち病に強い稲にします。

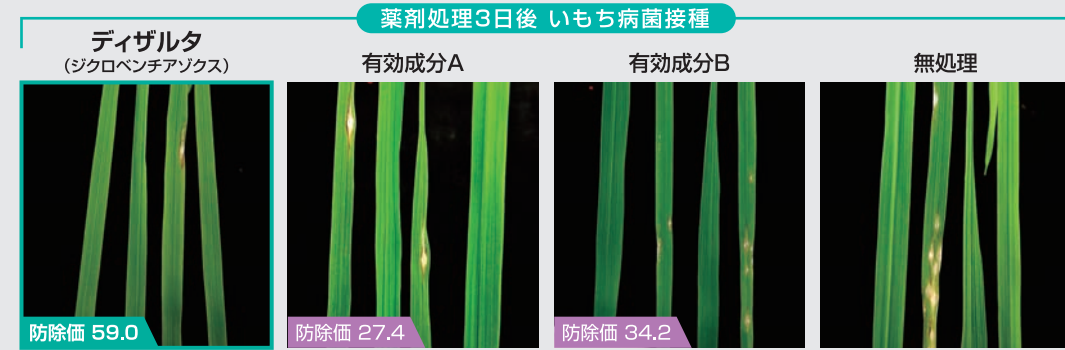
ディザルタは、植物が本来備えている病害抵抗性を増強させる作用をもちます。処理すると有効成分が植物体内に移行し、植物の病害応答反応の1つであるサリチル酸シグナル伝達経路を活性化させ、植物体全体に防御反応を誘導します(全身獲得抵抗性:SAR)。特に、ディザルタはサリチル酸生成の上流と下流の両方に作用するため、植物の病害抵抗性を安定して誘導すると考えられます。

#### ディザルタの特長

- ・稲体内の2か所に作用、より確実にいもち病に強い「稲」にします。
- ・抵抗性が早く発現するので、効果がより安定します。
- ・効果が「長期間持続」するタイプの、抵抗性誘導型いもち病防除成分です。
- ・いもち病以外に「白葉枯病」「内穎褐変病」にも効果があります。



### 抵抗性が早く発現するので、効果がより安定しています。



2021年 日産化学(株)生物科学研究所 (社内試験)  
 供試作物(品種):イネ(日本晴)  
 供試薬剤:10%簡易水和剤にて供試。所定濃度に調製し、セル苗に灌注処理  
 試験規模:1/10000aポット 3連制  
 処理方法:移植時処理  
 接種時期:移植3日後にいもち病菌胞子を噴霧接種  
 試験方法:イネいもち病菌胞子を7個/150倍視野の濃度に調製し、マスネットスプレーを用いてイネ体に噴霧接種。20℃・湿度100%で2日間管理した後、所内温室(20℃設定)にて管理。  
 調査方法:ポット当たりの病斑数と茎数から茎当たりの病斑数を求め、無処理との比較から防除値を算出した。2回試験を実施し、平均値を表示。

## 主要な水稲害虫に対し優れた効果を発揮する、殺虫成分「テトラニプロロール」。

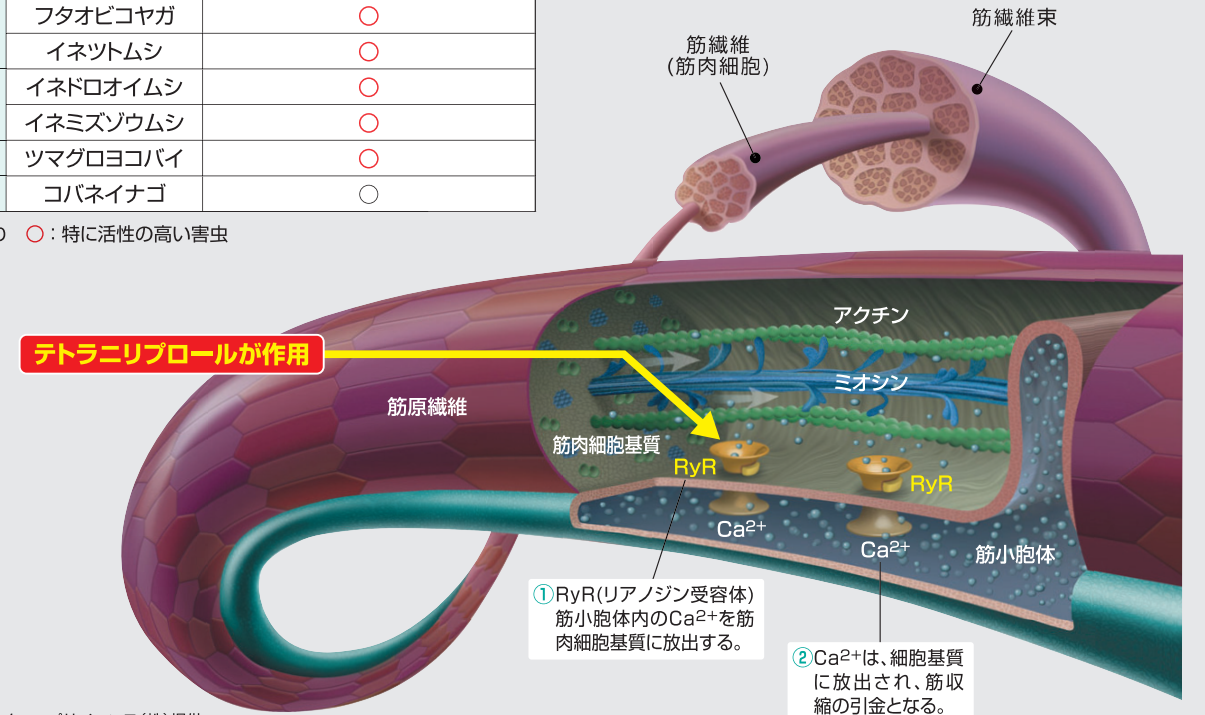
### テトラニプロロールの殺虫スペクトラム

害虫名	テトラニプロロールの殺虫スペクトラム (水稲[育苗箱])
チョウ目	ニカメイチュウ ○
	フタオビコヤガ ○
	イネツトムシ ○
コウチュウ目	イネドロオウムシ ○
	イネミズゾウムシ ○
カメムシ目	ツマグロヨコバイ ○
バッタ目	コバネイナゴ ○

○: 殺虫活性あり ○: 特に活性の高い害虫

### テトラニプロロールの作用機構

- ①テトラニプロロールは、筋小胞体のリアノジン受容体(RyR)に作用し、筋小胞体内のカルシウムイオン(Ca<sup>2+</sup>)を筋肉細胞基質に放出させます。
- ②その結果、昆虫は筋肉の収縮を起こし、速やかに活動が停止して死に至ります。

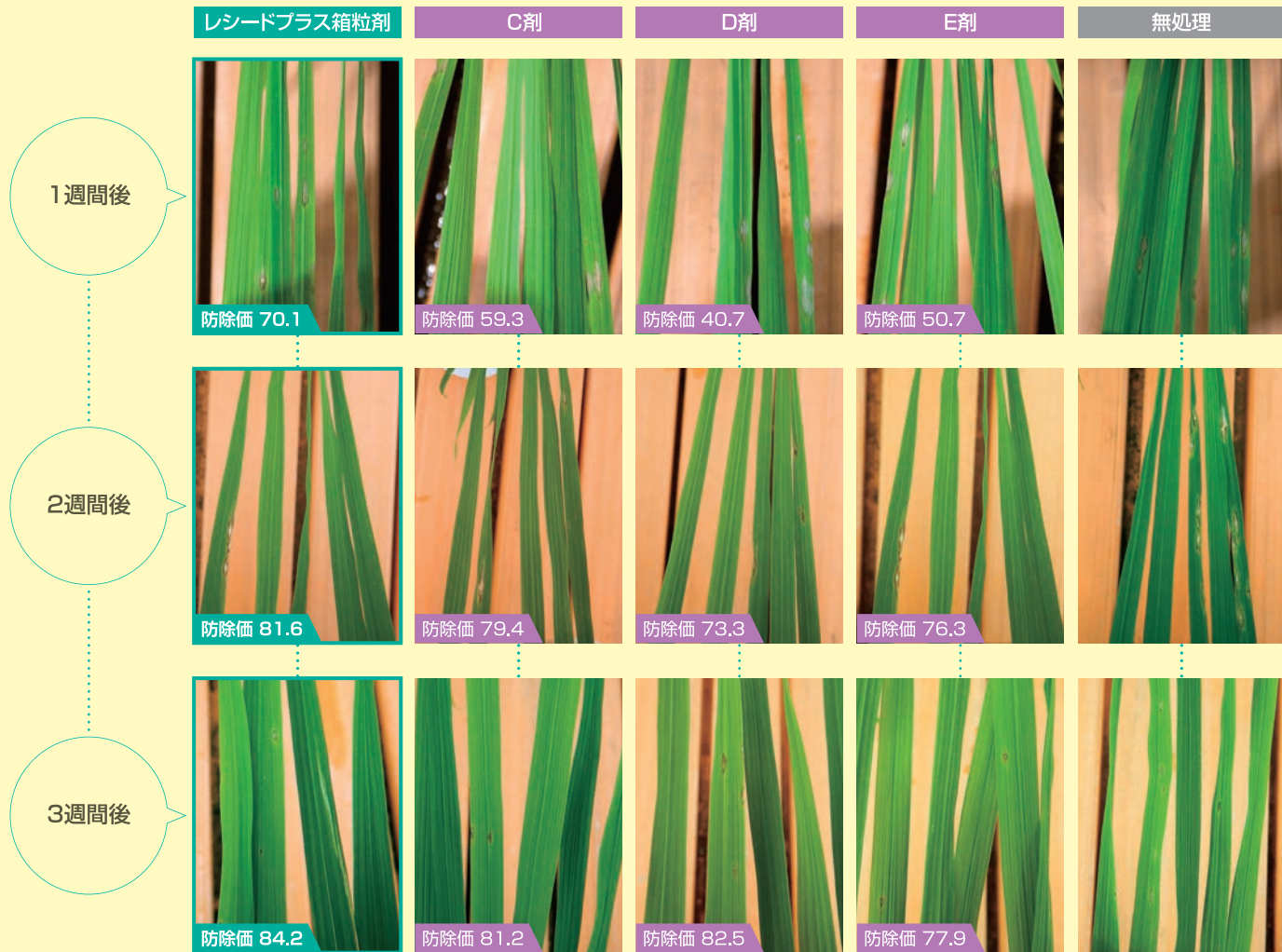


イメージ: バイエル クロップサイエンス(株)提供

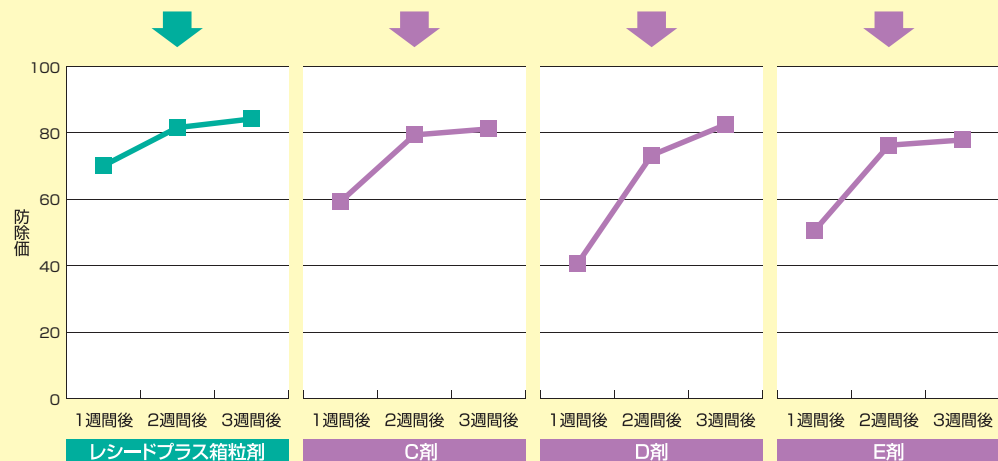
# いもち病により強く、幅広いタイミングで使える！それが、レシードプラスをおすすめする理由です。

## いもち病に対する稲の抵抗力を、より強くできる！

有効成分ディザルタの働きにより、いもち病に対する抵抗性が早く発現。  
感染タイミングに左右されることなく、安定して防除効果を発揮します。



安定した効果を発揮!



2021年 日産化学(株)生物科学研究所(社内試験)  
品 種: 日本晴  
試験規模: 1/10000aポット 5連制  
処理薬量: 50g/箱(実用)  
処理方法: 移植時処理  
試験方法: イネいもち病菌胞子を5個/150倍視野の濃度に調製し、イネ体に噴霧接種した。20℃湿度100%で2日間管理し、所内バイオ温室(20℃設定)にて管理した。  
調査方法: ポット当たりの病斑数と茎数から茎当たりの病斑数を求め、無処理との比較から防除価を算出した。  
移 植 日: #1[10/4,10/11,10/18]、#2[10/14,10/25,11/1]  
調 査 日: #1[10/14,10/25,11/1]、#2[10/25,11/1,11/8] ※防除価は#1、#2の平均値

## 播種前～移植当日まで、使いやすいタイミングでご使用いただけます。

### レシードプラスが使用可能な時期・方法

時期	播種前	播種時	播種時覆土前	.....	移植当日
使用方法	覆土混和	床土混和	散布		散布
使用可否	○	○	○		○

▶ 移植後の稲を  
病害虫から守ります。

## 各使用時期・使用方法で安定した効果があることを確認しています。

### 各種病害虫に対する使用時期別の効果

対象病害虫	処理時期			
	移植時	播種時	覆土	床土
イネドロオイムシ	AA	AC	AAB	AAA
イネミズゾウムシ	AB	AB	A	AC
ニカメイチュウ	AA	A	A	A
イネツトムシ	AA	AA	A	A
フタオビコヤガ	AA	AA	A	A
ツマグロヨコバイ	BC	C	B	B
イナゴ類	BC	—	—	—
いもち病	葉	ABB	BBA	B
	穂	BA	A	B
白葉枯病	BBB	AC	B	B
内穎褐変病	BBC	AC	BC	B

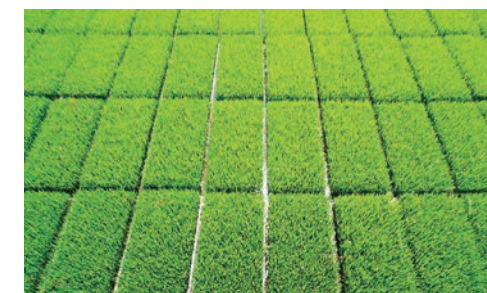
2019～2020年 新農薬実用化試験 総合判定  
A: 実用性が高い  
B: 実用性がある  
C: 効果がやや低い実用性はある  
D: 実用性なし

## 苗への安全性は、各使用時期・使用方法別に確認しています。

### 各使用時期・使用方法別の苗への安全性

処理方法	事例数		
	—	±	+
移植当日	22	0	0
移植前日	1	0	0
移植3日前	3	0	0
播種時覆土前	15	2	0
床土混和	10	0	0
覆土混和	11	0	0

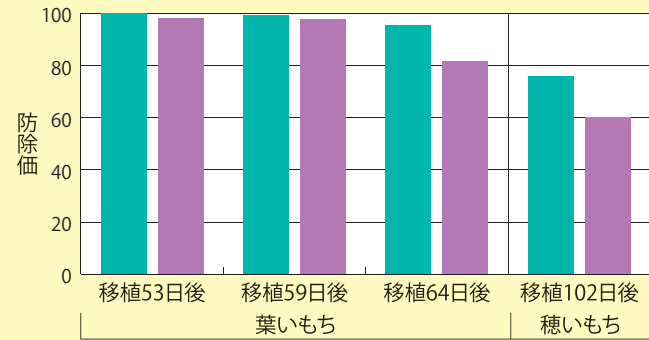
2019～2020年 新農薬実用化試験 薬害判定  
—: 薬害なし  
±: 薬害が認められるが実用上問題ない程度  
+: 薬害が認められ実用上問題がある



# レシードプラスの各種病害虫に対する優れた効果は、新農薬実用化試験でも確認されています。

## いもち病に対して優れた効果が長期間持続します。

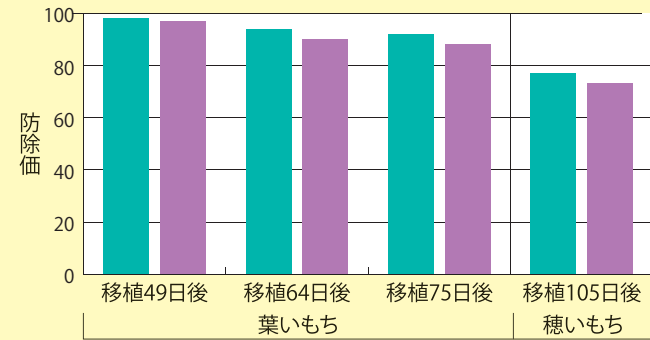
### いもち病に対する効果【播種前床土混和】



2019年 秋田県立大学  
発生状況: 葉いもち多発生(接種)、穂いもち中発生  
品 種: あきたこまち  
耕種概要: 4/24播種、5/23移植  
区 制: 1区37.8㎡(2.7(9条)×14m) 3区制

レシードプラス箱粒剤  
F剤

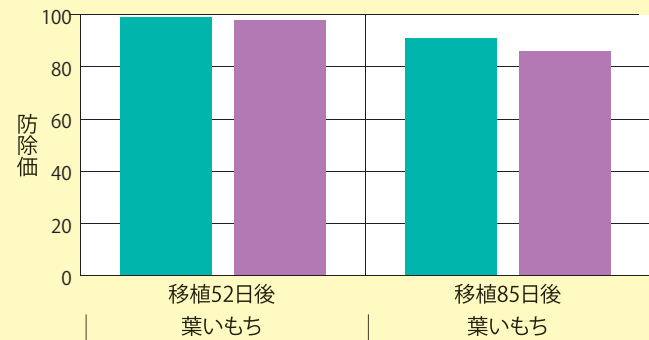
### いもち病に対する効果【播種前覆土混和】



2019年 福島県農業総合センター  
発生状況: 葉いもち少発生(接種)、穂いもち少発生  
品 種: ひとめぼれ  
耕種概要: 4/12播種、5/22移植  
区 制: 1区48㎡(16条×10m) 2連制

レシードプラス箱粒剤  
F剤

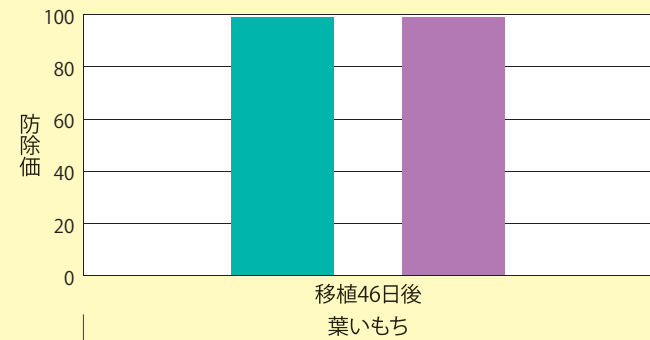
### いもち病に対する効果【播種時覆土前散布】



2020年 広島県立総合技術研究所農業技術センター  
発生状況: 葉いもち多発生(接種)、穂いもち中発生  
品 種: コシヒカリ  
耕種概要: 5/18播種、6/8移植  
区 制: 1区136㎡(8×17m) 1区制、3ヵ所調査

レシードプラス箱粒剤  
G剤

### いもち病に対する効果【移植当日散布】

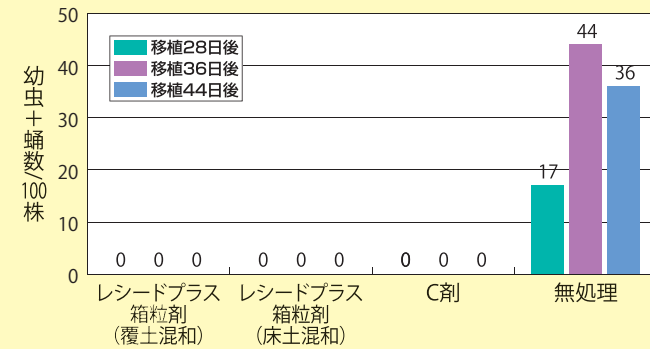


2019年 日本植物防疫協会岡山  
発生状況: 葉いもち少発生(接種)、穂いもち少発生  
品 種: にこまる  
耕種概要: 5/29播種、6/20移植  
区 制: 1区98㎡(7×14m) 1区制、3ヵ所調査

レシードプラス箱粒剤  
H剤

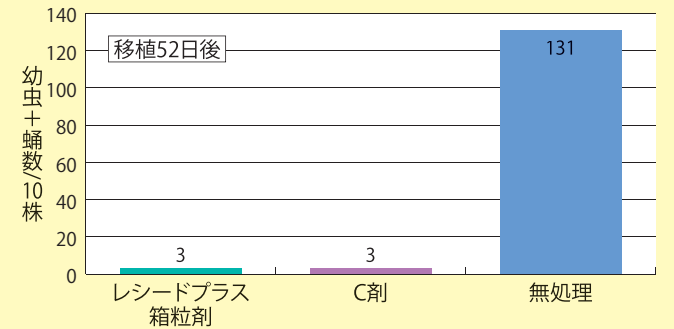
## 各種害虫に対して優れた効果が長期間持続します。

### イネドロオウムシに対する効果



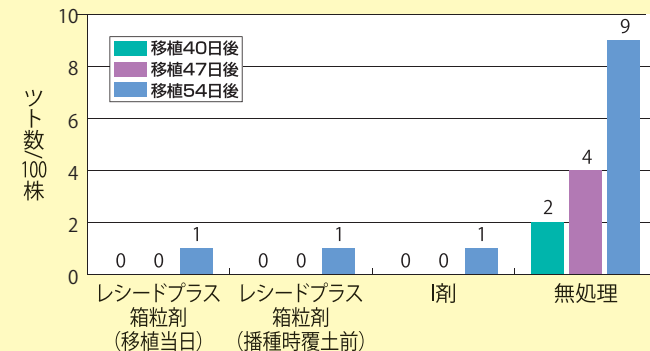
2020年 福島県農業総合センター  
場 所: 須賀川市 現地圃場  
発生状況: 中発生  
品 種: 天のつぶ  
耕種概要: 4/17播種、5/13移植  
処 理 日: (レシードプラス)4/17床土混和・覆土混和、(対照剤)5/13移植当日  
区 制: 1区51.6㎡(2.4×21.5m) 2連制  
調査方法: 各区50株2ヵ所調査

### イネミスゾウムシに対する効果

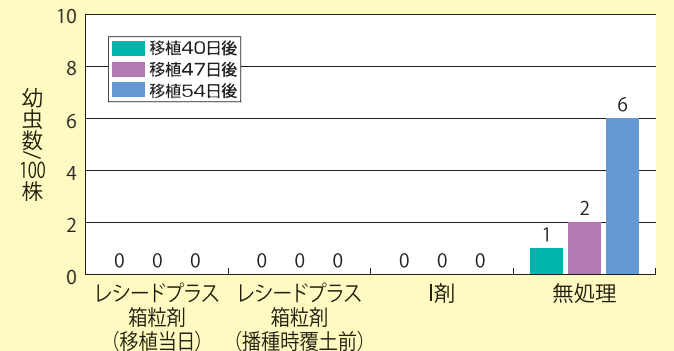


2019年 宮城県植物防疫協会  
場 所: 名取市  
発生状況: 中発生  
品 種: ひとめぼれ  
耕種概要: 4/5播種、5/8移植  
処 理 日: (レシードプラス)5/8移植当日、(対照剤)4/5播種時覆土前  
区 制: 1区72㎡(40×1.8m) 1区制  
調査方法: 各区5株2ヵ所調査

### イネツトムシに対する効果

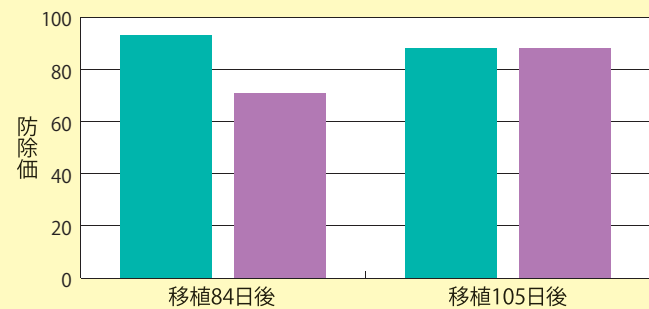


2019年 日本植物防疫協会茨城研究所  
場 所: 栃木県鹿沼市  
発生状況: 中発生  
品 種: あさひの夢  
耕種概要: 5/21播種、6/14移植  
処 理 日: (レシードプラス)5/21播種時覆土前、6/14移植当日、(対照剤)6/14移植当日  
区 制: 1区112.2㎡(22×5.1m) 1区制  
調査方法: 各区600株3ヵ所調査



## 白葉枯病・内穎褐変病にも効果があります。

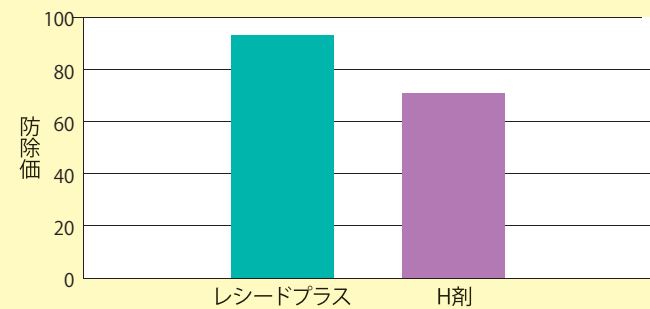
### 白葉枯病に対する効果



2019年 日本植物防疫協会高知  
発生状況: 少発生(接種)  
品 種: ヒノヒカリ  
耕種概要: 5/10播種、6/5移植  
処 理 日: 6/5移植当日  
区 制: 1区54㎡(15×3.6m) 2区制 各区2ヵ所調査

レシードプラス箱粒剤  
H剤

### 内穎褐変病に対する効果



2019年 兵庫県立農林水産技術センター  
場 所: 加西市 場内圃場  
発生状況: 中発生  
品 種: キヌヒカリ  
耕種概要: 5/10播種、6/6移植、8/7出穂期  
処 理 日: (レシードプラス)5/10播種時覆土前、(対照剤)6/6移植当日  
区 制: 1区70㎡(10×7m) 1区制 各区3ヵ所調査



いもち病



白葉枯病



内穎褐変病



イネドロオウムシ



イネミスゾウムシ



イネツトムシ